

#### PATENT ABSTRACTS OF JAPAN

(11) Publication number: 10260820 A

(43) Date of publication of application: 29,09,98

(51) Int. Cl G06F 9/06 G06F 12/00

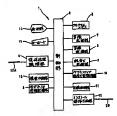
(21) Application number: 08065956 (71) Applicant: TOSHIBA CORP (22) Date of filing: 19.03.97 (72) Inventor: ANDO TAKESHI

(54) INSTALLER, INSTALLING METHOD AND INSTALLING MEDIUM OF SOFTWARE TOOL COPYRIGHT: (C)1998,JPO

## (57) Abstract:

PROBLEM TO BE SOLVED: To provide an installer capable of dealing with any of versions and minimizing the installing time, and very simple in operation.

SOLUTION: A history judging part 15 judges files, which have been corrected, for every version among plural files, which belong to plural software tools, which have different versions, and seeks correction file Information. A map processing part 7 takes the difference of each version of each file which belongs to the correction file information and seeds map information that is classified into groups that show a correction version to each file. A combination processing part 9 seeks plural version up combination information that unite entire map Information. An installing medium 20 that is needed to version up a software tool of an optional old version to an optional new version by using any of version up combination information among plural version up combination information that is sought by an installing medium creating part 12 is created.



### (19)日本国特許庁 (JP)

# (12) 公開特許公報(A)

## (11)特許出願公開番号

特開平10-260820

(51) Int.Cl.*		献別記号	FΙ		
G06F	9/06	410	G06F	9/06	410Q
					410B
	12/00	5 1 0		12/00	510B

## 審査請求 未請求 請求項の数7 OL (全 9 頁)

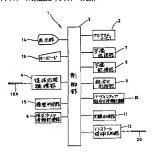
(21)出職番号	特膜平9-65956	(71) 出額人 000003078	
		株式会社東芝	
(22) 出顧日	平成9年(1997)3月19日	神奈川県川崎市幸区堀川町72番地	
		(72)発明者 安藤 威	
		神奈川県川崎市幸区柳町70番地 株式	숙취
		東芝柳町工場内	
		(74)代理人 弁理士 三澤 正義	

#### (54) 【発明の名称】 ソフトウェアツールのインストーラ、インストール方法及びインストール媒体

### (57)【要約】

【課題】 いずれのバージョンにも対応可能であり、インストール時間を最小とすることができ、操作が極めて 簡略なインストーラを提供する。

【解決手段】 既歴判定部15によりバージョンが異なる複数のソフトウェアツールに属する複数のファイルを含が一切って有いる複数のファイルを各パージョン毎に判定して修正ファイル情報を求め、写像処理部7により修正フィル情報に属する各ファイルの各パージョンシェが至かとって各フィルに対する修正パージョンを示す群分類された写像情報を求め、組合せ処理部9によりすべての保債報を求め、インストール媒体作成部12により求めた複数のパージョンアプ組合せ情報のうちのいずにかのパージョンアプ組合せ情報のうちのいずにかのパージョンアプ組合せ情報の方ものいずにかのソフトウェアツールを任恵の新パージョンにパージョンアのファルを任恵の新パージョンにパージョンア・ブするために必要なインストール媒体20を作成するものである。



#### 【特許請求の範囲】

【請求項1】 複数のバージョンが異なるソフトウェア ツールを基に、各ソフトウェアツールに属する複数のファイルのうちの修正有りのファイルを各バージョン毎に 判定して修正ファイル情報を求める優歴判定手段と、

最新バージョンのソフトウェアツールを基準とし、修正 ファイル情報に属する各ファイルの各バージョン毎の差 分をとって各ファイルに対する修正バージョンを示す群 分類された写像情報を求める写像処理手段と

任意の旧バージョンを任意の新バージョンにバージョン アップする際に必要なすべての写像情報を組み合わせた 複数のバージョンアップ組合せ情報を求める組合せ処理 手段と

この組合せ処理手段により求めた複数のバージョンアップ組合せ情報のうちのいずれかのバージョンアップ組合 せ情報を用いて任意の旧バージョンのソフトウェアツールを任意の新バージョンにバージョンアソフするために 必要なインストール媒体を作成するインストール媒体作 成手段と

を有することを特徴とするインストーラ。

【請求項2】 複数のパージョンが異なるソフトウェア ツールを基に、各ソフトウェアツールに属する複数のフ ァイルのうちの修正有りのファイルを各パージョン毎に 判定して修正ファイル情報を求め、

最新バージョンのソフトウェアツールを基準とし、修正 ファイル情報に属する各ファイルの各バージョン毎の差 サンス・ファイルに対する修正バージョンを示す群 分割された写像情報を求め、

任意の旧バージョンを任意の新バージョンにバージョン アップする際に必要なすべての写像情報を組み合わせた 複数のバージョンアップ組合せ情報を求めて、

いずれかのバージョンアップ組合せ情報を用いて任意の 旧バージョンのソフトウェアツールを任意の新バージョ ンにバージョンアップすること、

を特徴とするインストール方法。

【請求項3】 複数のバージョンが異なるソフトウェア ツールを基に、各ソフトウェアツールに属する複数のフ イルうちの修正有りのファイルを各バージョン毎に判 定して修正ファイル情報を求める履修判定手段と、

最新バージョンのソフトウェアツールを基準とし、修正 ファイル情報に属する各ファイルの各バージョン毎の差 分をとって各ファイルに対する修正バージョンを示す群 分類された写像情報を求める写像処理手段と、

群分類された写像情報を群毎に圧縮処理する圧縮処理手 段と.

圧縮処理手段により圧縮処理された群分類された写像情報をインストール媒体に書き込むインストール媒体作成 手段と、

を有することを特徴とするインストーラ。

【請求項4】 前記インストール媒体作成手段は、群毎

に圧縮処理された写像情報とともに、解凍プログラムを インストール媒体に書き込むことを特徴とする請求項3 記載のインストーラ。

【請求項5】 複数のバージョンが異なるソフトウェア ツールを基に、各ソフトウェアツールに属する複数のフ ァイルうちの修正有りのファイルを各バージョン毎に判 定して修正ファイル情報を求め、

最新バージョンのソフトウェアツールを基準とし、修正 ファイル情報に属する各ファイルの各バージョン毎の差 分をとって各ファイルに対する修正バージョンを示す群 分組された写像情報を求め、

群分類された写像情報を群毎に圧縮処理し、

圧縮処理された群分類された写像情報をインストール媒 体に書き込んで、

このインストール媒体を用いて任意の旧バージョンのソフトウェアツールを任意の新バージョンにバージョンアップすること

を特徴とするインストール方法。

【請求項6】 最新バージョンのソフトウェアツールを 基準とし、複数のソフトウェアツール間の修正すりのフィールのクラーストルージョンを必要が全とって各ファイルに 対する修正バージョンを示す群分類された写像情報を求 めて、求めた群分類された写像情報を群ごとに圧縮処理 した圧縮ファイルを書き込んだことを特徴とするインストールは体、

【請求項7】 最新バージョンのソフトウェアツールを 基準とし、複数のソフトウェアツール間の修正有りの各 ファイルの各パージョン都の差分をとって名ファイルに 対する修正バージョンを示す群分類された写像情報を求 めて、任意の旧バージョンを任意の新バージョンとはバー ジョンアッフする際に必要とすべての写像情報を かせた複数のバージョンアップ組合せ情報を求めて、求 めた複数のバージョンアップ組合せ情報を書き込んだこ とを特徴とするインストール媒体

【発明の詳細な説明】

[0001]

【発明の属する技術の分野】本発明は、ソフトウェアツ ールのインストーラ、インストール方法及びインストー ル媒体に関する。

[0002]

【従来の技術】従来、コンピュータ装置において、ソフトウェアツールのバージョンアップを複数段階に亘って 実行するに際して、フィールドに複数のバージョンのソフトウェアツールが存在するとき、対象機体のソフトウェアバージョンが事前に判明していることが前提となる。

【0003】そして、複数段階のバージョンアップを行う場合には、例えば順次インクリメンタルインストーラ により各ファイルのバージョンの差分のみを書き替えていく手法を採用している。

【0004】また、対象機体のソフトウェアバージョン が事前に判明していることを前提として、フルインスト 一句により全てのファイルを書き替えていく手法を採用 する場合もある。

[0005]

【発明が解決しようとする課題】しかし、上述した従来 技術の場合、対象機体全でのソフトウェアバージョンを 正確に管理し、常いリアルタイムで新情報を入手できる 理場を構築する必要がある。

【0006】又、インクリメンタルインストーラの場合 には、通常複数のバージョンの媒体を使用するため、作 業が頻雑で操作性が悪く、また、処理に時間を要すると いう課題がある。

【0007】さらに、フルインストーラより全てのファ イルを書き替える手法の場合には、変更のないファイル まで書き替えてしまうことから、本来不要な書き替え時 間を要することになり、作業能率が良好ではない。

【0008】そこで、本売明は、いずれのバージョンに は対応可能であり、インストール時間を扱いとすること ができ、操作が極めて間聴なインストーラ、このインス トーラを使用したインストール方法及び差し替えが不要 で作業ミスを無くすことができる単一構成のインストー ル媒体を提供することを目的とする。

【課題を解決するための手段】請求項1記載の発明に係

[0009]

るインストーラは、複数のバージョンが異なるソフトウ ェアツールを基に、各ソフトウェアツールに属する複数 のファイルのうちの修正有りのファイルを各バージョン 毎に判定して修正ファイル情報を求める履歴判定手段 と、最新バージョンのソフトウェアツールを基準とし、 核正ファイル情報に属する各ファイルの各バージョン毎 の差分をとって各ファイルに対する修正バージョンを示 す群分類された写像情報を求める写像処理手段と、任意 の旧バージョンを任意の新バージョンにバージョンアッ プする際に必要なすべての写像情報を組み合わせた複数 のバージョンアップ組合せ情報を求める組合せ処理手段 と、この組合せ処理手段により求めた複数のバージョン アップ組合せ情報のうちのいずれかのバージョンアップ 組合せ情報を用いて任意の旧バージョンのソフトウェア ツールを任意の新バージョンにバージョンアップするた めに必要なインストール媒体を作成するインストール媒 体作成手段とを有することを特徴とするものである。 【0010】この発明によれば、履歴判定手段により、 複数のバージョンが異なるソフトウェアツールを基に、 各ソフトウェアツールに属する複数のファイルのうちの 修正有りのファイルを各バージョン毎に判定して修正フ ァイル情報を求め、写像処理手段により最新バージョン のソフトウェアツールを基準とし、修正ファイル情報に 属する各ファイルの各バージョン毎の差分をとって各フ ァイルに対する修正バージョンを示す群分類された写像 情報を求め、さらに、組合せ処理手段により任意の旧バ ージョンを任意の新バージョンにバージョンアップする 際に必要なすべての写像情報を組み合わせた複数のバー ジョンアップ組合せ情報を求めて、インストール媒体作 成手段により複数のバージョンアップ組合せ情報のうち のいずれかのバージョンアップ組合せ情報を用いて任意 の旧バージョンのソフトウェアツールを任意の新バージ ョンにバージョンアップするために必要なインストール 媒体を作成するものであるから、このインストール媒体 を使用することによって、いずれのバージョンにも対応 可能であり、インストール時間を最小とすることがで き、操作が極めて簡略なインストーラを構成できる。 【0011】請求項2記載の発明に係るインストール方 法は、複数のバージョンが異なるソフトウェアツールを 基に、各ソフトウェアツールに属する複数のファイルの うちの修正有りのファイルを各バージョン毎に判定して 修正ファイル情報を求め、最新バージョンのソフトウェ アツールを基準とし、修正ファイル情報に属する各ファ イルの各バージョン毎の差分をとって各ファイルに対す る修正バージョンを示す群分類された写像情報を求め、 任意の旧バージョンを任意の新バージョンにバージョン アップする際に必要なすべての写像情報を組み合わせた 複数のバージョンアップ組合せ情報を求めて いずれか のバージョンアップ組合せ情報を用いて任意の旧バージ ョンのソフトウェアツールを任意の新バージョンにバー ジョンアップすることを特徴とするものである。

【0012】この発明によれば、請求項1記載の発明の 構成を用いて任意の旧バージョンを任意の新バージョン にバージョンアップする際に必要なすべての5年機情報を 組み合わせた複数のパージョンアップ組合せ情報を求め て、この複数のパージョンアップ組合せ情報を使用して いずれかのパージョンアップ組合せ情報を使用して にバージョンのソフトウェアップルを任意の新バージョ ンにバージョンアップするものであるから、いずれのパー ジョンにも対応可能であり、インストール時間を最小 とすることができ、操作が傷めて簡略なインストール方 法を情報できる。

【0013】請求項3記載の発明に係るインストーラ は、複数のバージョンが異なるソフトウェアツールを基 に、各ソフトウェアツールに属する複数のファイルうち の修正有りのファイルを各バージョン毎に判定して修正 ファイル情報を求める履歴地圧年段と、最新・ジョン のソフトウェアツールを基準とし、修正ファイル情報に 属する各ファイルの各バージョン毎の差分をとって各フ イルに対する修正バージョンを示す時分類された写像 情報を求める写像処理手段と、圧縮処理手段により 野年に圧縮処理する圧縮処理手段と、圧縮処理手段により 圧縮処理をれた写像情報を り圧縮処理をれた写像情報を とれた野分類された写像情報をインストール 媒体に書き込むインストール媒体作成手段とを有するこ とを特徴とするものである。 【0014】この発明によれば、請求項1記線の発明の 暖層判定手段、写像処理手段の作用に加えて、圧縮処理 手段により部分類された写像情報を群毎に圧縮処理し、 インストール媒体作成手段により、圧縮処理をおた群分 類された写像情報をインストール媒体に書き込むように したので、いずれのバージョンにも対応可能であり、かつ、インストール媒体に書き込まれる情報量を削減する ことができ、一枚のインストール媒体のみを用いてすべ てのバージョンに対応することが可能となり、しかも、 媒体の差と替えミス等がなくなってバージョンアップ時 の別理修単率や曲 ときる。

【0015】請求項4記載の発明に係るインストーラは、請求項3記載のインストーラにおいて、前記インストール媒体作成手段は、群年に圧縮処理されて写復情報とともに、解凍プログラムをインストール媒体に書き込むことを特徴とするものである。

[0016] この発明によれば、請求項3配載のインストーラにおいて、インストール媒体に対して群毎に圧縮 処理された写像情報とともに、解凍プログラムを書き込むものであるから、バージョンアップ時に圧縮処理され た写像情報を自動解凍して迅速なバージョンアップ処理 を実行することが可能となる。

【0017】請求項5記載の発明に係るインストール方法は、複数のバージョンが残なシソフトウェアツールを基に、各ソフトウェアツールに属する複数のファイルうちの修正有りのファイルを各バージョンが再に判定して修正ファイル情報を求め、最新・ビョンのソフトウェアツールを基準とし、修正ファイル情報に属する各ファイルの各バージョン毎の差分をとって各ファイルに対する修正バージョンを示す群分類をもた写像情報を大力、肝対して経過である。 が対した写像情報を野棒に圧縮処理し、圧縮処理されて、大部分類された写像情報を対し、下紙処理されて、ままり、大田拠と埋き込んで、このインストール媒体と用いて任意の旧バージョンフィントウェアツールを任意の新バージョンにバージョンアップすることを特徴とするものである。

【0018】この発明によれば、請求項3配裁の発明の 構成を用いて、修正ファイル情報、群分類された写像情 報を求め、さらに、群分類された写像情報を非転に圧縮 処理し、圧縮処理された群分類された写像情報をインス トール媒体に書き込んで、このインストール媒体を用い て任意の旧バージョンのソフトウェアツールを任意の新 バージョンにバージョンアッフするものであるから、少 ない記憶容を行なセンストール媒体を使用して、いず れのバージョンにも対応可能であり、インストール時間 を最小とすることができ。操作が極めて簡略なインストール方法を構築できる。

【0019】請求項6記載の発明に係るインストール媒体は、最新パージョンのソフトウェアツールを基準とし、複数のソフトウェアツール間の修正有りの各ファイルの各バージョン毎の差分をとって各ファイルに対する

修正バージョンを示す野分類された写像情報を求めて 求めた群分類された写像情報を群ことに圧縮処理した圧 縮ファイルを書き込んだことを特徴とするものである。 【0020】この発明によれば、複数のソフトウェアツール間の修正有りの各ファイルの各バージョン母の差分 をとって各ファイルに対する修正バージョンを示す群分類された写像情報を求めて、求めた群分類された写像情報を表めて、東めた群分類された写像情報を表した圧縮ファイルを書き込んでいるので、いずれのバージョンにも対応可能であり、インストール時間を最小とすることができ、バージョンアップ時の操作も極めて情略で、しかも少ない記憶容量で済むインストール媒体を提供できる。

【0021】請求項下記載の発明に係るインストール媒体は、最新バージョンのソフトウェアツールを基準とし、複数のソフトウェアツールである。 ルの各バージョン毎の差分をとって各ファイルに対する 修正バージョンを示す野分類された写像情報を求めて、 任意の旧バージョンを全なの新バージョンにバージョン アップする際に必要なすべての写像情報を組み合わせた 複数のバージョンアップ組合せ情報を求めて、求めた複 数のバージョンアップ組合せ情報を書き込んだことを特 敬とするものである。

【0022】この発明によれば、複数のソフトウェアツール間の修正有りの各ファイルの各バージョン等の差差をとって各ファイルに対する修正パージョンを示す群分類された写像情報を求め、さらに、任意の旧パージョンを任意の新パージョンドップ・当のアンマージョンアップも高限に必要なすべての写像情報を組み合わせた複数のパージョンアップ組合せ情報が書き込まれているので、いずれのパージョンにも対応可能であり、パージョンアップ時の後をかて簡単なインストール媒体を提供できる。 【0023】

【発明の実施の形態】以下に本発明の実施の形態を詳細 に説明する。

【0024】本実施の形態のインストーラ1は、図1に 示すように、バージョン処理用の動作プログラムを格納 したプログラムメモリ2と、動作プログラムに基づき全 体の制御を行う制御部3と、図2に示すように順次バー ジョンアップ処理されたバージョン1乃至4の4個のソ フトウェアツール10A乃至10Dを挿入することによ って、4個のソフトウェアツール10A乃至10Dの各 フアイルのディレクトリ情報、即ち、例えばフアイル1 乃至フアイル5を読み込み、又は書き込み処理も可能な 媒体処理機構部(リーダ/ライタ)4と、この媒体処理 機構部4により読み込んだ4個のソフトウェアツール1 OA乃至10Dの各フアイルのディレクトリ情報を各々 フアイル1乃至フアイル5毎に比較し、図2に丸印で示 すようにバージョン1の各々フアイル1乃至フアイル5 を基準とした修正有りのフアイルをバージョン毎に判定 し図3に示すように8通りの修正フアイル情報を得る履

歴判定部15と、この履歴判定部15で得た修正フアイル情報を記憶する修正フアイル情報記憶部6とを有している。

【0025】図2のソフトウェアツール10A万至10 Dの各ファイルに付した斜線部は、ファイルがバージョ ンアップに際して修正が有ったファイルを示している。 【0026】例えば、フアイル1はバージョン2で修正 が有り、フアイル2はバージョン2、バージョン4で修 正が有り、フアイル3はバージョン3で修正が有り、フ アイル4はバージョン4で削除され、フアイル5はバー ジョン2で追加され、バージョン3、バージョン4で各 な修正が有ったことを示している。

【0027】尚、ファイルの削除、追加も、「修正有り」として以下の説明を行う。

【0028】また、図3に示す8通りの分類1乃至8の うち、分類1はパージョン1乃至3を通じて修正が無い ことを意味し、分類2はパージョン2のみ修正が有り、 分類3はパージョン3のみ修正が有り、分類4はパージョン4のみ修正が有ることを示す。

【0029】また、分類5はバージョン2、3で修正が 有ることを示し、分類6はバージョン2、4で修正が有 ることを示し、分類6はバージョン3、4で修正が有る ことを示し、分類8はバージョン2、3、4すべてで修 正が有ることを示している。

【0030】また、本実施の形態のインストーラ1は、 最新のバージョン4から見ていずれのバージョンで修正 されたかの写像情報を得る写像処理部7と、写像情報を 格納する写像記憶部8とを有している。

【0031】写像処理部7は、図4に示すように、最終のバージョン4を基準として、バージョン1、2間の差分 なをとって修正が有ったフアイル1を A群とし、バージョン1、2間の差分 なをとって修正 (追加) が有ったファイル5を B群とし、バージョン2、3間の差分 βをとって修正が有ったファイル3を 2、3間の差分 βをとって修正が有ったファイル3を 2、3間の差分 βをとって修正が有ったファイル5を E群とし、バージョン3、4間の差分 アをとって修正が有ったファイル5を E群とし、バージョン3、4間の差分 家とって修正が有ったファイル5を B群な方なで修正が有ったファイル5を E群とし、バージョン3、4間の差分 家後情報は、写像記憶部SLK輪を対した。「図4に示す写像情報は、写像記憶部SLK輪きれる。「図4に示す写像情報は、写像記憶部SLK輪きれる。

【0032】前記8通りの分類と図4に示すA群乃至E 群の写像情報とを対応付けると図5に示すようになる。 【0033】このようにして、修正が有ったフアイル1 万至5は、A群乃至E群のうちの必ずいずれかの写像情 朝に対応付けられることになる。

【0034】本実施の形態のインストーラ1は、さらに、図4に示す写像情報を基に、図6に示す最適化されたバージョンアップ組合せ情報を表に、図6に示す最適化されたバージョンアップ組合せ処理部9により求めたバージョンアップ組合せ情報記憶

第10と、A群乃至E群に属する各フアイル1乃至フアイル5の群毎の圧縮処理を行い圧縮処理部11と、図7に示すデータ構成のインストール媒体20を作成するインストール媒体作成部12と、キーボード13と、表示部14とを基値している。

【0035】組合せ処理部9は、図4に示す写像群情報を基に、旧バージョンに対する新バージョンの最適の組み合わせを求めるようになっている。

【00361即も、バージョン1に対するバージョン2の最適の写像群の組み合わせは、A群、B群、C群であり、バージョン1に対するバージョン3の放通の写像群の組み合わせは、A群、D群、E群であり、バージョンとの大きなのでは、A群、D群、F群であり、バージョン2の大きなバージョン3の最適の写像群の組み合わせは、D群、E群であり、バージョン2は対するバージョン4の最適の写像群の組み合わせは、D群、E群であり、バージョン2に対するバージョン4の最適の写像群の組み合わせは、D群、F群であり、ボージョン4の最適の写像群の組み合わせは、D群、F群であり、ボージョン4の教道の写像群の組み合わせは、F群であるバージョン4の教道の写像群の組み合わせは、F群であり、ボージョン4の教道の写像群の組み合わせは、F群であるバージョン4の教道の写像群の組み合わせは、F群であるバージョン4の教道の写像群の組み合わせは、F群である

【0037】この結果、バージョン1をバージョン2に パージョンアップするバージョンアップ組合せ情報Xと して、A群、B群、C群の写像群を用い、バージョン 1、バージョン2を各々バージョン3にバージョンアッ 対するバージョンアップ組合性情報Vして、A群、D 群、E群及びD群、E群の写像群を用い、バージョン 1、バージョン2、バージョン3を各々バージョン4に バージョンフで、ボージョン2で、対策を情報2し て、A群、D群、F群及びD群、F群及びF群が写像群 を用いればよいことが分かる。即ち、3種類のバージョ ンアップ組合せ情報X、Y、Zにより、バージョン1乃 至バージョン3に対してバージョン2万至バージョン4 への所望のバージョン2のアージョン4

【0038】次に、上述したインストーラ1を用いて図 7に示すインストール用媒体を作成する処理の流れを図 8のフローチャートをも参照して説明する。

【0039】まず、履歴判定部15は、前記の媒体処理 機構部4により読み込んだ4個のソフトウェアツール1 のA乃至10Dの各フアイルのディレクトリ情報を各々 フアイル1万至フアイル5毎に比較し、図2に丸印で示 すようにバージョン10をペフアイル1乃至フアイル5 を基準とした修正有りのファイルをバージョン毎に印し し、図3に示すように8通りの修正フアイル情報を得る (ステッア51)。この履歴判定部15で得た修正フアイル情報を得る イル情報は修正フアイル情報記憶部6に記憶される。 【0040】次に、享像処理紙部は、検証フアル情報

記憶部6に記憶した8通りの修正フアイル情報を参照 し、最終のバージョン4を基準として、バージョン1、 2間の差分α、バージョン2、3間の差分β、バージョ ン3、4間の差分ァを各々とって図4に示すA群乃至E 群からなる修正が有ったをフアイル1万至5が知路付け られた写像群情報を得る(ステップS2)。この写像群情報は、写像記憶部8に格納される。

【0041】次に、A群乃至E群の写像群情報に対して 圧縮処理または最適化処理を行う(ステップS3)。

【0042】圧線処理を行う場合には、圧餓処理部11 により入事力が足距解に属するをカアイル1乃至フアイル 5を各群等に圧縮処理し、圧縮ファイル(A)乃至圧縮 ファイル(F)を得る(ステップS4)、この圧縮ファ イル(A)乃至圧縮ファイル(F)をインストール媒体 作成部12により図7に示す例えばDVD等のインストール媒体20に書き込み、インストール媒体20を作成 する(ステップS5)。

【0043】この場合、DOS形式のインストール媒体 20に対しては、図7に示すうに汎用性のあるインスト ール バッチを組み込み、また、必要に応じて圧縮ファ イル(A) 乃至圧縮ファイル(F)の解凍を行う解凍プ ログラムを併せて組み込む。

【0044】一方、A群力張巨戰の冤保附情報に対して 最適化処理を行う場合には、組合せ処理部9は、図4に 示す写像群情報を基に、図6に示すバージョンアップ組 合せ情報以、Y、Zを求める最適化処理を行い(ステッ ブ86)、インストール媒体に統約12は、バージョン アップ組合せ情報以、Y、Zを例えばDVD等のインストール媒体20に書き込み、インストール媒体20を作 成する(ステップS5)。

【0045]このように最適化処理したバージョンアップ組合せ情報X、Y、Zを記憶したインストール媒体2 0の場合、オペレータがいずれのバージョンアップ作業 を行うか指示するだけで、バージョンアップ組合せ情報 X、Y、Zのかすれかを用いてバージョンアップ作業を 実行するかは固定的に決定される。従って、インストー う1は、簡易なバッチファイル、シェル等を用いて実現 できる。

【0046】本実施の形態によれば、例えばDVD等の 大容量のインストール媒体20を用いることで全てのバ ージョン1 乃至4に対応する作業をこのインストール媒 体20一枚のみで実行でき、運搬や操作性に優れる。

又、パージョンアップ作業時にインストール媒体20の 入れ替え作業が無くなり、作業ミスの低減を図れる。 【0047】また、本実施の形態によれば、各ファイル

1 乃至5の写像を取るため、変更ないファイルを書き替えなくて済み、インストール時間を最小とすることが可能となる。

【0048】さらに、本実施の形態によれば、どのバージョンに対しても対応可能で、最小個のみを解凍するように最適化することができる。

【0049】インストーラ自体の構築は、どの群を解凍 するかの判断のみの固定仕様となり、バッチファイルや シェル等の簡易な手法で実現することができる。

【0050】このためインストール作業者の操作は、新

バージョンを指定するたけの一操作ですみ、作業ミスを 防止できる。

【0051】さらに、UNIX、DOS等のOSの差異 に依存せず、インプリメントすることが可能となる。

#### 【0052】

【発明の効果】本発明によれば、いずれのバージョンに も対応可能であり、インストール時間を最小とすること ができ、しかも、操作が極めて簡略なソフトウェアツー ルのインストーラ及びインストール方法を提供すること ができる。

(0053)また、本発明によれば、一枚のインストール媒体のみを用いてすべてのパージョンに対応することが可能となり、しかも、媒体の差し替えミス等がなくなってパージョンアップ時の処理能率を向上できるインストーラ及びインストール方法を提供することができる。(0054)また、本発明によれば、パージョンアップ時に圧破処理された写像情報を自動解凍して迅速なパージョンアップ処理を実行可能であり、しから、少ない記憶容量で済むインストール媒体を作成することができるインストークを提供することができる。

【0055】さらに、本発明によれば、いずれのバージョンにも対応可能であり、インストール時間を最かとすることができ、バージョンアップ時の操作も極めて簡略で、しかも少ない記憶容量で済むインストール媒体を提供することができる。

## 【図面の簡単な説明】

【図1】本発明の実施の形態のイントーラを示すブロック図である。

【図2】本発明の実施の形態の4個のソフトウェアツールのファイルの変更状態を示す説明図である。

【図3】本発明の実施の形態のファイルの変更状態の分類パターンを示す説明図である。

【図4】本発明の実施の形態の郡分類された写像情報を 示す説明図である

【図5】分類パターンと郡分類された写像情報との関係 を示す説明図である。

【図6】郡分類された写像情報の最適化組み合わせ情報 を示す説明図である。

【図7】本発明の実施の形態のインストール媒体のデー タ構造を示す説明図である。

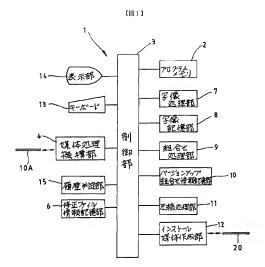
【図8】本発明の実施の形態のインストール媒体作成処理を示すフローチャートである。

### 【符号の説明】

- インストーラ
  プログラムメモリ
- 3 制御部
- 4 媒体処理機構部
- 7 写像処理部
- 9 組合せ処理部
- 10A ソフトウェアツール

- 12 インストール媒体作成部
- 15 履歴判定部

## 20 インストール媒体



				[図:	2]						【図3】		
	13321	1	14-38-52	ļ	EC 22-4,	1	157574	9741-77-9 ]	分類	パー5ラン2	ハ*=きょう3	14-59:4	
			UM					ファイル1	1				
		:	27777				7777	7+4162	2	0			
	ļ						×	776V4	3		0		
		ر ا		/	-	_			4		Ì	0	
10A		108		10Ć		100			5	0	0		
					77777			794123	6	0		0	
									7		0	0	
					מזונט		7.2.2.2.2	34115	8	0	0	0	
												)例	袹

【図4】

【図5】

	差分 × パーラコン2 × パーラコン2 東 パーラコン7間 で・将正有り	差分B パーション3と パーション2間 で何正有り	差分と バー39ン4と バー39×3間 で修正有り
子像1	A 群 (ファイル1)		
<b>₹&amp;</b> 2	B群 (791165)	D群 (ファイル3)	
₹ <b>18</b> :3	(ガイル2)	E群 (751115)	F 群 (7941L2,799NS)

	分類	パージョン2	アンジャン	パッション4
	1	-	-	_
	2	A		-
	3	-	D	-
-	4	_	-	F
	5	В	D	1
	6	С	-	F
	7	_	E	F
	8	С	E	F

【図6】

Г	BAC5937	からョン1	/ドラS >2	パララン3
x	ルーララン2	A,B,C	-	_
Y	パーションオ	A,B,E	O,E	
z	11-5924	A,D,F	0,F	F

【図7】

/	•							
ジストット バッチ	:elă	用機	圧機	圧縮	月編	绣	解凍	
12.3	タチイル	77711	7777	77.10	151	151	707%	
7199	IAI	(0)	10,	(0)	161		-	١

【図8】

